

平成 30 年度 事務事業評価(平成29年度実施事業事後評価)シート / 平成 31 年度 実施計画調書 (新規 拡充 縮小 休止・廃止 現状維持)

1 事務事業の基本情報																			
位置付けられている計画等で『その他の計画』が複数ある場合は、代表的なものを1つ記入してください。また、該当する根拠法令及び市条例等が複数ある場合、代表的なものを1～2個記入してください。																			
事務事業名	花いっぱいプロジェクト事業費			補助区分	<input type="checkbox"/> 国補 <input type="checkbox"/> 県補 <input checked="" type="checkbox"/> 市単	終期	<input type="checkbox"/> 決まっている (平成 年度まで) <input checked="" type="checkbox"/> 決まっていない	予算科目	区分	一般会計		款	4	項	1	目	7	事業	4
担当部	経済環境部	担当課	生活環境課	担当係	環境対策係	係	作成者	山本英樹	内線(電話番号)	4420	シート作成日	H30.5.28	部長決裁日	H30.6.4					
位置付けられている計画等	<input checked="" type="checkbox"/> じょうそう未来創生プラン前期基本計画 <input type="checkbox"/> 常総市復興計画 <input type="checkbox"/> 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略			<input checked="" type="checkbox"/> 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」 <input type="checkbox"/> 市民等からの要望 <input type="checkbox"/> その他の計画 (名称 :)			根拠法令及び市条例等	<input type="checkbox"/> 国の定める法律 (名称 :) <input type="checkbox"/> 国・県からの通達等 (名称 :) <input type="checkbox"/> 市の条例・要綱・規則等 (名称 :)											

2 事務事業の目的														
当該事業を実施することで、①「望ましい状態」とはどのような状態か? → ②一方で、「現状や課題」はどうか? → ③そのためには何をすべきか? という過程で考えていただいても結構です。														
現状課題	市内には、多くの外国人が居住しているが、日本人との交流は特定の外国人に限られており、外国人と触れ合う機会が少ない。 イペーを植樹することで外国人との交流のきっかけとするとともに、水害からの復興のシンボルと位置づけ茨城国体で当市の復興をアピールし、東京オリンピックに向け外国人と交流のきっかけとする。イペーの耐寒性、早熟開花性の樹種選定が必要。			誰・何を対象に	全国に向けて、復興のアピールと外国人との交流に向け			望ましい状態	転入者などに対し、イペーの苗木を贈呈し、イペーを市内全域に広める。					
どのような方法・手順で	公共施設や企業などを中心にイペーの植樹を進める													

3 事務事業の主たる成果指標														
数値目標(定量)の設定が困難な場合は、文言目標(定性)でも結構です。なお、指標名・目標値とも設定が困難な事業は空欄でも結構ですが、この場合、設定できない理由を分かりやすく・具体的に記入してください。														
指標名	植樹数	単位	本	目標値	100	目標年次	平成 32 年度	指標及び目標値設定の考え方(又は指標・目標値を設定できない場合の理由)	東京オリンピックまでに100本植樹を目標とし、市民自らも植樹する様に認知度をを向上させる。					

4 事務事業の実績 ㉑																													
当該事業の予算を使って、『どのような業務をどの程度実施したか。』を記入してください。なお、業務が12個以上ある場合、代表的なものを最大12個記入してください。																													
年度	平成27年度			平成28年度			平成29年度																						
	業務名			業務名			業務名																						
①				① イペー植樹祭(H28.12ICプレオープン 常総IC 7本植樹)			① イペー植樹祭(6箇所15本植樹) ※H28.12常総IC 7本植樹			15本																			
②				②			② みどりのカーテン事業			35箇所																			
③				③			③																						
④				④			④																						
⑤				⑤			⑤																						
⑥				⑥			⑥																						
⑦				⑦			⑦																						
⑧				⑧			⑧																						
⑨				⑨			⑨																						
⑩				⑩			⑩																						
⑪				⑪			⑪																						
⑫				⑫			⑫																						
	目標値に対する実績値			本			目標値に対する実績値			7			本			目標値に対する実績値			15			本							
決算額	計	円	内訳	特定財源	円	一般財源	円	計	円	内訳	特定財源	円	一般財源	円	計	円	内訳	特定財源	円	一般財源	円	計	円	内訳	特定財源	円	一般財源	円	
	(住民一人あたりの行政コスト)			円			(住民一人あたりの行政コスト)			円			(住民一人あたりの行政コスト)			円			13			円							

5 担当者評価 ㉒													
実施したことによる成果や問題点を記入してください。													
成果	目標未達成	成果内容	常総インターをはじめ、2年間で延べ11箇所35本を植樹。今後も、協力企業などを募りながら植樹を続け、外国人との交流、常総市復興のシンボルとなるようイペーを広める。										
問題点	植樹場所の確保とそれらを理解し協賛いただける企業・個人の確保。												

6 担当部長及び担当課長評価 ㉓													
担当部長・課長で協議のうえ、評価してください。													
事務事業の方向性													
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現行どおり <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止													
評価理由	縮小しながらも継続的に、植樹数を増加させていく。												

7 実施計画 ㉔															
今後3年間の事業内容について、どのようなことを実施していくつもりなのか、具体的に記入してください。なお、予算額の『歳出の計』と『歳入の計』は一致させてください。															
年度	平成30年度			平成31年度			平成32年度								
事業内容	●イペー祭りの開催(30.5.4) 「がんばっぺ常総」期間中に、イペーの植樹式及びアトラクションを開催イペー植樹にあたり、水海道ロータリークラブ・大宮シティロータリークラブから寄付をいただき、イペーを植樹(4箇所13本) ※イペーについては、花咲翁の会から提供。 植樹は、常総市緑友会で安価にて植樹			花咲翁の会、常総市緑友会の協力を得て、市内にイペーを植樹する。			花咲翁の会、常総市緑友会の協力を得て、市内にイペーを植樹する。								
予算額	歳出	計	563 千円	歳出	計	200 千円	歳出	計	200 千円	歳入	計	200 千円	歳入	計	200 千円
		特定財源	350 千円		特定財源	0 千円		特定財源	0 千円		一般財源	200 千円		一般財源	200 千円
		一般財源	213 千円		一般財源	200 千円		一般財源	200 千円		計	200 千円		計	200 千円
		計	563 千円		計	200 千円		計	200 千円		計	200 千円		計	200 千円

8 財務アドバイザーの見解													
『常総市財政健全化計画』では、平成29～31年度までの3年間で約20億円の財源不足が生じる可能性が指摘されている。この厳しい財政状況を鑑み、本事務事業は平成31年度の当初予算の要求において、その一般財源金額については平成30年度の一般財源予算額の水準での予算要求を行うべきである。当該金額の枠内で最大の効果を発揮する、市民目線の筋肉質な事務事業の計画と実行を期待する。													

9 行政改革懇談会(市民)の意見													
担当部長及び担当課長評価のとおりでよい。イペーを植樹し、復興のアピールや外国人との交流促進に資するという目的は理解できるが、「花いっぱいプロジェクト」と銘打つのであれば、少なくとも市の花(サクラ)・市の木(カシ)を充実させることが先ではないか。また、市内に花をいっぱい咲かせる、という活動は行政主導で実施するものではなく、本来は市民・関係諸団体等と一緒に、市民協働で進めるべきものであると考える。													

10 最終評価(行政改革推進本部) ㉕													
事務事業の方向性													
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現行どおり <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止													
評価理由	イペーを植樹し、復興のアピールや外国人との交流促進というPR活動(イベント)は縮小しながらも、イペーの植樹は継続して実施していくべきである。これから先、イペー植樹〇〇年祭など数年に一度のイベント開催によるPR活動に留め、茨城国体にも植樹を推進するとともに、今後とも植樹については支援していく。												

11 事務事業の改善理由 ㉖													
実施計画のみ作成する場合の拡充・縮小・休止・廃止部分もこの欄に記入してください。													
事業内容	植樹式イベントをやめることにより、イベントにかかっていた経費を削減し、引き続き関係団体の助言協力を得ながら植樹のみ継続していく。 イペーの周知については、植樹の様子などをホームページなどで公開し、引き続き常総市の復興をアピールするとともに茨城国体、東京オリンピックに向け外国人との交流のきっかけとなるよう事業は継続していく。												